

国際テロの未然防止にご協力を!



緊迫する国際テロ情勢

過激派組織 ISILは2017年にシリアとイラクにおける支配地域の大部分を失ったものの、依然として攻撃能力を有し、現在も活動を継続しています。ISILやアルカーイダ等のテロ組織はインターネット上の各種メディアやSNSを利用して過激思想の伝播等を行っており、こうした扇動に影響を受けて国内で過激化した者、いわゆるホームグロウン・テロリスト(自国育ちのテロリスト)によるテロや、テロ組織と関わりのない個人が過激化して引き起こすテロが世界各地で発生しています。

我が国へのテロの脅威

近年、海外において日本人がテロの被害に遭う事件が発生しており、2015年はシリアとチュニジアで、2016年はバングラデシュで、そして2019年4月にはスリランカ、同年12月にはアフガニスタンで、日本人が殺害されています。また、ISILが我が国や邦人をテロの標的として繰り返し名指しているほか、国内に、ISILに戦闘員として参加するためにシリアに渡航しようとした者や、インターネット上でISILへの支持を表明する者も存在しています。

国内で開催される国際的な会議やイベント

近年、国内で開催される国際会議やイベントは、年々増加傾向にあります。これに伴い、テロ組織から攻撃対象となるおそれがある要人の入国が予想されるほか、その開催時期を狙ったソフトターゲットに対するテロ、サイバー攻撃や不法行為等の発生が懸念されます。

国際的な会議やイベントでのテロ事件

- ① 1996(H8)年 米国アトランタオリンピック開催中に爆弾テロ事件
- ② 2005(H17)年 英国でG8サミット開催中にロンドンで同時爆弾テロ事件
- ③ 2013(H25)年 米国ボストンマラソンでの爆弾テロ事件

徳島県警察の取組

① 基本方針

徳島県警察では、

テロリストを国内に入れない、拠点を作らせない、テロを起こさせないという基本方針の下、関係行政機関をはじめ、民間事業者や地域住民の皆さんと連携し、官民一体となってテロ等違法行為の未然防止に努めています。

② 「テロ対策ネットワーク徳島」活動状況

官民の連携を強化するため、平成30年11月9日(金)、行政機関、ライフライン、公共交通機関、業界団体、集客施設など官民の38機関が加盟する「テロ対策ネットワーク徳島」を設立しました。テロ対策を継続的に推進していくことを目的に、テロを想定した合同訓練や県民の皆様に向けた広報啓発活動などを実施しています。



テロ訓練の様相



「テロ対策ネットワーク徳島」設立

行政機関、ライフライン、公共交通機関、集客施設等38機関が加盟

平成30年11月9日(金)、徳島県警察本部において「テロ対策ネットワーク徳島」の設立総会を開催しました。

総会では、テロを未然に防止するために関係機関、団体、民間事業者等が緊密に連携して、相乗効果を得るテロ対策を推進していくことが確認されました。

また、総会後に行われた懇話会が開催地・北前街駅駅による特別講演で、テロの未然防止に向けた市民連携の重要性について説明がありました。

今後も、官民一体となったテロ対策を推進してまいりますので、皆様方のご理解とご協力をお願いいたします。

【設立総会の開催状況】

みんなの目でテロを防止!

2018年にG20大阪サミット、2020年に東京オリンピック・パラリンピック競技大会が開催されます。多くの人が集まる場所や公共交通機関等はテロの標的となる可能性があります。

県内においても、G20大阪サミットでは消費税率増徴、東京オリンピックでは聖火リレーや車載イベント開催などの関連行事やイベントが予定されていることから、これらを実施するためにも、官民一丸のご協力が必要です。

報道で報道した「各種テロの未然防止方策」をご存知いただくとともに、皆さんの周囲で何か変化を感じたり、不審な人・物・事を見つけた場合には警察への通報をお願いします。

会報「テロ対策ネットワーク徳島通信」

③ 不審情報提供のお願い

皆様の日常生活の中で、例えば

- ★ 周囲を窺いながら、人が集まる施設周辺を何度も行き来する
- ★ 監視カメラや警備員の位置を確認する
- ★ 物陰に見慣れない物が置かれている
- ★ テロ組織の違法行為に共感したり、シリア等に行きたいと言っている
- ★ ツイッターやフェイスブックなどにテロを賞賛する書き込みをしている

等を見たり聞いたりした場合や、「あれ？いつもと違うな」と少しでも不審に感じた場合は、迷わず110番又は最寄りの警察署等に通報をお願いします。



④ 各種テロ対策にご協力ください

爆発物原料対策

爆発物の原料となり得る化学物質11品目(右図)は、誰でも入手可能です。

国内でも、これらの化学物質から、実際にテロで使用される高性能爆薬TATPなどの爆発物が製造される事件が発生しており、県内でも対策が必要です。

【最近の爆発物製造等事案】

- 平成31年4月・東京都
高校生が高性能爆発物の材料を製造・所持
- 平成30年8月・愛知県
学生がTATP等を製造し、一部を公園で爆破
- 平成29年3月・愛知県
男が動画サイトにTATPの製造方法を投稿
- 平成28年12月・岐阜県
窃盗犯人の自宅からTATPを発見
- 平成28年10月・栃木県
男が手製の爆弾を市街地等で連続的に爆破

爆発物の原料となり得る化学物質11品目と加工品の例



徳島県警察では、爆弾テロ対策として、上記の化学物質11品目とその加工品を取り扱う事務所(薬局、農協、ホームセンター、肥料販売店、コンビニ、スーパーマーケット、学校など)の皆様へ、保管管理の徹底や不審購入者に関する情報の提供などをお願いしています。

← 販売事業者の皆様のご協力により、身分証明書の提示等を求めるプレートを店頭で設置しています。

<上記の11品目を取り扱う事業者の皆様へのごお願い>

① 保管管理の徹底

万一、11品目が盗難に遭ったり紛失した際には、確実に通報をお願いします。

② 不審購入者の積極的な通報

皆様の目から見て、少しでも「おかしい」、「不審だ」と感じた場合は、躊躇せず110番か最寄りの警察署まで通報をお願いします。

【不審者等の一例】

- 大量購入、頻繁に購入、または11品目から複数を組み合わせて購入
- 身分証明書等の提示を求めると難色を示す。氏名、連絡先を言わない
- 薬品等の使用目的があいまい。友達に購入を頼まれたなどと答える
- 理由がないのに遠方から来店
- ソワソワと落ち着きがない



宿泊施設対策

日本国内で大規模イベントの開催が控えている時には、多数の外国人の来訪が見込まれる中、テロを実行しようとする者が身分等を偽ってホテル・旅館等の宿泊施設を利用する可能性があります。

< 宿泊施設事業者の皆様へのお願い >

① 宿泊者の身分確認の徹底

宿泊者名簿への住所・氏名・職業の記載を徹底していただくとともに、国内に住所を有しない外国人宿泊者は、国籍及び旅券番号の記載と、旅券での本人確認をお願いします。

② 不審な利用者の積極的な通報

皆様の目から見て、少しでも「おかしい」、「不審だ」と感じた場合は、躊躇せず110番か最寄りの警察署まで通報をお願いします。

【不審利用者等の一例】

- 旅券の提示や宿泊者名簿への記載を拒否
- 旅券の複写を拒否したり、難色を示して予約をキャンセルする
- 予約者と宿泊者が異なる
- 従業員の部屋への出入りをかたくなに断る
- 観光目的で宿泊しているのに部屋にこもる
- 宿泊者以外の人物が頻繁に部屋に出入りする
- チェックインとチェックアウトの人物が異なる
- 外部から頻繁に電話の取り次ぎがある



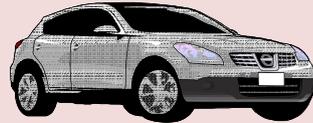
← 事業者の皆様のご協力により、身分証明書の提示等を求める四か国語プレートを店頭に設置しています。

レンタカー対策

近年、国外で車両を使用したテロが多発しており、レンタカー事業所の皆様に利用者の身分確認の徹底や、不審利用者の通報などをお願いしています。

【レンタカーが悪用された最近の主なテロ事件】

- 2017年10月・フランス
ホームセンターで貸し出されたトラックを使用
- 2017年8月・スペイン
首都バルセロナ中心部の人通りが多い大通りでバンタイプのレンタカーを使用
- 2016年7月・フランス
観光地ニースの花火大会に大型トラックが突っ込む



＜レンタカー事業者の皆様へのおお願い＞

① 身分確認の徹底

利用者の国籍を問わず、レンタカーの使用目的や移動先等をご確認いただき、運転免許証や旅券、在留カード等に貼付された顔写真による本人確認をお願いします。

② 不審な利用者の積極的な通報

皆様の目から見て、少しでも「おかしい」、「不審だ」と感じた場合は、躊躇せず110番か最寄りの警察署まで通報をお願いします。

【不審者利用者等の一例】



- 身分証明書等の提示を拒否する
- 身分証明書等の顔写真と顔立ちが異なる。顔写真が細工されている
- 使用目的と車種が合わない
- 行き先と実際の走行距離に矛盾がある
- 車両返却時に薬品臭や異臭がする

インターネットカフェ対策

イスラム過激派ISILやアル・カーイダは、インターネットを通じてテロの実行を呼び掛けています。これに影響されたとみられる者によるテロが世界中で敢行されており、ISIL等がテロの標的として名指しする日本でも、テロが発生する可能性は否定できません。



＜インターネットカフェ事業者の皆様へのおお願い＞

① 身分確認の徹底

運転免許証や学生証、外国人であれば旅券や在留カードなど、顔写真入りの身分証明書による本人確認をお願いします。

② 不審な利用者の積極的な通報

皆様の目から見て、少しでも「おかしい」、「不審だ」と感じた場合は、躊躇せず110番か最寄りの警察署まで通報をお願いします。

【不審者利用者等の一例】

- 私有のパソコンや機材を持ち込む
- 身分証明書の提示に難色を示し、立ち去ろうとする
- 身分証明書等の顔写真と顔立ちが異なる
- 周囲を気にしている。画面を隠そうとする
- テロに関連する過激なサイトを閲覧している
- 匿名ブラウザ等を利用しようとしている

水際対策

テロリストの入国を未然に防ぐため、税関、出入国在留管理庁、海上保安庁等の関係機関と連携し、入国審査、船舶検査等を徹底しているほか、これらの関係機関と合同訓練を実施するなど、水際対策を強化しています。



テロのない街を一緒に創りましょう



徳島県警察
Tokushima Prefectural Police

お問い合わせ先

徳島県警察本部公安課 088-622-3101
またはお近くの警察署まで